

地域限定

[フルミオキサジン水和剤]

農林水産省登録 第22350号

性状: 淡褐色水和性細粒

毒性: 普通物

危険物: —

有効年限: 5年

包装: 100g × 10

フルミオ®WDG

有効成分: フルミオキサジン50.0%

除草剤分類 14



農薬ガイドの適用表内(*)および各項目については、i-農力サイトの「製品情報」や「農薬ガイドを見る」から、「農薬ガイドの見方」をご参照ください。
本剤の最新情報: こちらの2次元バーコードを読み取るとi-農力サイトに掲載されている本剤の最新情報をご覧いただけます。

[適用と使用方法]

作物名	適用雑草名	使用時期*	10アール当り使用量		総使用回数*	使用方法
			薬量	希釈水量		
だ い ず いんげんまめ べにばないんげん えだまめ 実 えん どう	一年生 広葉雑草	は種後出芽前 (雑草発生前)	5~10g	100ℓ	1回	全面土壌 散布
		は種 14日前まで (雑草発生前)	5~7g			
		植付後萌芽前 (雑草発生前)	10~15g			
わ た						
ば れ い し ょ						



効果・薬害等の注意

色掛けは2023年10月18日適用拡大

- 雑草発生前処理の効果が大きいですが、既発生の雑草には効果が劣るので、必ず雑草発生前に全面に均一に散布する。
- イネ科及び多年生雑草には効果が劣るので、それらが優占するほ場での使用はさける。
- 砂土での使用はさける。
- だいず、いんげんまめ、べにばないんげん、えだまめ、実えんどうの出芽後に使用すると薬害を生じるので、出芽後は使用しない。
- ばれいしょの萌芽後に使用すると薬害を生じるので、萌芽の有無を十分に確認のうえ必ず萌芽前に使用する。
- 使用後著しい降雨があると初生葉に萎縮を生じるおそれがあるので、天候に注意して使用する。
- 周辺作物に散布液が付着すると薬害を生じるので、飛散しないように十分注意する。
- 水田に流入すると、稲が枯れるので十分注意する。
- 本剤散布に用いた器具類は、タンクやホース内外に薬液が残らないよう使用後できるだけ早く水でよく洗浄し、他の用途に使用する場合薬害の原因にならないよう注意する。
- フルミオWDGを散布した後は散布器のタンクやホース・ノズルを十分に洗浄する。散布器のタンクやホース・ノズルに残ったフルミオWDGは、微量でも他作物に影響を与える可能性があるため、フルミオWDG洗浄剤を使用し洗浄(不活性化)する。洗浄方法については、「フルミオWDG洗浄剤」の農薬ガイドや「洗浄方法チラシ」等にて別途確認する。
- 使用にあたっては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。



安全使用上の注意



- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ち

(2023年10月18日現在の内容)

住友化学の農業支援サイト:i 農力 <https://www.i-nouryoku.com/>

に水洗し、眼科医の手当を受ける。

- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼する。
- 水産動植物（藻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。
- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管する。

「[農業ガイドの見方](https://www.i-nouryoku.com/prod/search/) (<https://www.i-nouryoku.com/prod/search/> [農業ガイドの見方.pdf](#))」の「3. 注意事項：(1)、(2)、(3)、(4) - C」も合わせてお読み下さい。

〔品目特性〕

- 一年生広葉雑草に効果が高く、キク科雑草、イヌホオズキにも高い効果を示します。
- 条件にもよりますが、30 日以上の残効が期待できます。
- 国内だいでず・いんげんまめ用除草剤として作用性（PPO阻害）を有します。